

DOCOMO's Strengths in Action

ドコモを支える底力

NTTドコモは、1992年の営業開始以来、携帯電話サービスの可能性を広げ、進化を牽引し続けるトップランナーです。

そのポジションは、携帯通信サービスのフロンティアを追求する、あくなき挑戦がもたらしたものの。楽しく、魅力的で、エキサイティングな機能やサービスを、快適で使いやすく、便利な形で届ける。こんな姿勢が、目に見える確かな「ドコモの底力」を育んできました。

そして「ドコモの底力」は今、更なる進化とビジネスモデル変革への原動力となっています。



6,100万人

以上のユーザーに、 世界との接点を提供する

NTTドコモは、携帯電話を中心としたモバイル通信サービス事業を展開するリーディング・カンパニーです。当社の通信サービスを利用するお客様は、日本国内だけでも6,100万人以上。しかも、マルチプラットフォーム対応のサービス拡充に伴い、ユーザー数は国内外で急速に拡大しています。営業開始から21年目を迎えた今日、ドコモは、日本のあらゆる産業を通じ、最も広く信頼される企業のひとつとなっています*。

圧倒的な顧客基盤を背景に、現在当社が目指しているのは、こうしたお客様一人ひとりの「スマートライフのパートナー」として、より便利で充実した暮らしを実現することです。私たちの夢は、モバイル通信サービスを利用した新たな世界や体験をお客様に提供すること。最先端技術を用い、モバイル通信サービスの進化を図りながら、同時に、お客様の生活を安心・安全、快適にするサービスの提供に取り組んでいます。

* 日本経済新聞社・日本経済新聞デジタルメディア・日経リサーチによる企業評価システムNICESの総合ランキングにおいて、2年連続第1位を獲得。

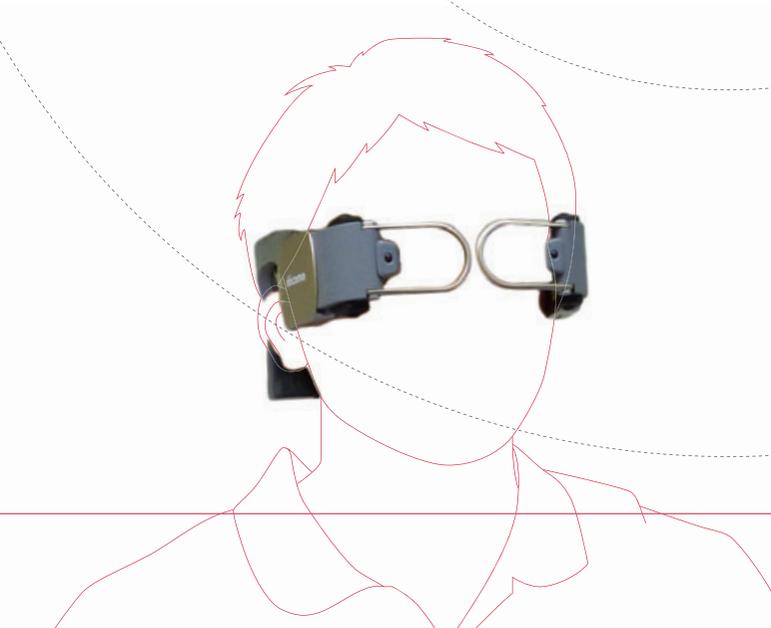


112.5Mbps

を可能にした技術力と ネットワーク運用ノウハウの蓄積 そして、150Mbpsの実現へ

携帯電話の新しい高速通信規格として、現在世界中で採用が進むLTE。NTTドコモは、2010年12月にLTEサービス提供を開始し、世界でもいち早くLTEを導入したモバイル通信事業者のひとつとなりました。サービス開始時点で75Mbpsであった最大受信速度は、2013年3月時点で112.5Mbpsにまで加速しており、2013年度中に150Mbpsを実現する見込みです。

更に、現在のLTEからより高速、大容量化を実現できる第4世代通信規格LTE-Advancedの2015年の導入を目指し、ドコモの技術開発力の源である世界最大級のモバイル研究開発拠点、ドコモR&Dセンタを中心に技術開発に取り組んでいます。20年以上にわたって蓄積したネットワーク運用ノウハウと最先端技術の開発力を発揮し、モバイル通信のみならず、クラウドサービスの開発や、再生可能エネルギーの活用など、先進的で多彩な技術・サービスの開発で世界のイノベーションを牽引しています。



新事業のスタートダッシュで dマーケット

前年度比 **11.5** 倍
の収益伸長を実現

NTTドコモは、コア事業であるモバイル通信サービス事業に加え、「スマートライフのパートナー」となることを目指して新領域事業の開拓と成長に注力しています。特に成長著しいのが、デジタルコンテンツ販売を中心とした直営プラットフォーム「dマーケット」です。ドコモが厳選した音楽や映像などのコンテンツを、サービスプロバイダーとして直接お客様に提供しています。2012年度は、前年度比約11.5倍の230億円の収益を達成しました。dマーケットを含め、メディア・コンテンツ事業、コマース事業、金融・決済事業をはじめ当社が主体となって提供するサービスの領域は順調に拡大し、2012年度における新領域収益は、約5,350億円にまで成長しています。

人々の生活の一部となったモバイル通信機器を通じ、より楽しく、便利で、パーソナルなサービスを提供する。モバイル通信事業者だからこそ実現可能な新たな事業領域を開拓し、2015年度に約1兆円の収益を目標に成長を続けていきます。

